



週報

2017~2018 年度 RI 会長 イアン H. S ライズリー
RI のテーマ 『変化をもたらす』
地区のテーマ 『RI 戦略計画を皆で一緒に実行しよう!!』 かけー 細井保雄

国際ロータリー
第 2570 地区

狭山中央ロータリークラブ

〔例会場〕 狭山東武サロン 〒350-1305 狭山市入間川 3-6-14 TEL 04-2954-2511
〔事務所〕 〒350-1305 狭山市入間川 1-24-48 TEL 04-2952-2277 FAX 04-2952-2366
<http://www.schuohrc.org> E-mail: schuohrc@pl.s-cat.ne.jp
会長 益子伸明 会長エクト 清水幸彦 副会長 松浦法子 幹事 浜野貴子

第 3 グループ内の例会日] 新狭山(月)、入間(木)、入間南(火)、飯能(水)、日高(火)、狭山中央(火)
所沢(火)、新所沢(火)、所沢西(火)、所沢東(木)、所沢中央(月)

第 1142 回 (7 月 18 日) 例会の記録

点 鐘 益子伸明会長
合 唱 我等の生業
第2副SAA 守屋会員 野口会員

※出席報告

会員数	出席者数	出席率	前回修正
32名	29名	89.66%	96.67%

会長の時間

益子伸明会長

今週の前半は 2017-18 年度 RI 会長 イアン H.S.ライズリー氏からの 7 月のメッセージです。



ロータリアンの皆さまへ
ロータリーに入会する理由は、ロータリアンの数だけあります。もしかしたら、もっと多いかもしれません。しかし私たちはそれぞれ、入会してから生活の中で何かが変わったと感じるからこそ、ロータリーにとどまっているのでしょう。ロータリーを通じて私たちは、「変化をもたらして」います。ロータリーに積極的に参加すればするほど、私たち一人ひとりにも変化がもたらされます。ロータリーは私たちに、もっと良い人間となり、もっと意欲的に、高い目標に向かって努力し、毎日の生活に「超私の奉仕」を取り入れるよう、常に銘記させてくれます。

ロータリークラブやロータリアン一人ひとりが、奉仕を通じてどんな変化をもたらすかは、常に各自が決めることです。私たちはひとつの組織として、理事会が戦略計画の中で決定した 3 つの戦略的優先項目、すなわち「クラブのサポートと強化」「人道的奉仕の重点化と増加」「ロータリーの公共イメージと認知度の向上」を指針として行動します。

まずクラブのサポートについては、今後 1 年間にオンラインツールが大幅に改善されます。たとえば、Rotary.org は一新され、ロータリー財団への補助金申請手続きがシンプルになり、My ROTARY の使い勝手がよくなり、ロータリークラブ・セントラルの構成が変わります。クラブの強化にあたって特に大きな課題は、会員の男女バランスと平均年齢の二つです。今後も強いクラブであり続けるには、地域社会を映し出すような会員構成とし、次世代のために知識豊富なリーダーを育成し続ける必要があります。

長年にわたり、私たちの奉仕活動すべての根幹に関わってきた問題があります。それは、持続可能性です。持続可能な奉仕とは、ロータリーによる直接参加が終わった後も、その活動が長期的に良い影響を与え続けることを意味します。たとえば、ただ井戸を掘っただけで立ち去るのではなく、村人たちが井戸の手入れと修繕をできるようにしなければなりません。病院を建てたなら、ロータリーからの支援がなくても経営が続けられる方法を、きちんと確立しなければなりません。ポリ

オについて言えば、私たちの活動が目指すのは、ウィルスの単なる抑止ではなく、「撲滅」です。

ポリオ撲滅は、持続可能な奉仕の、いわば究極的なかたちです。その活動資金を支援することで、私たちは全世界の人びとに、長期的どころか永続的な恩恵をもたらすでしょう。この活動が完了するまでは、最優先としていかなければなりません。

112年にわたってロータリーは、計り知れないほど多くの人に多くの方法で変化をもたらしてきました。初代会長ポール・ハリスの掲げた小さなたいまつを、世代から世代へと引き継いで「変化をもたらし」ながら、今私たちはここにいます。

以上が今月のRI会長からのメッセージです。このメッセージは月に1回、RIのホームページに更新して掲載されますので、この1年間毎月発表させていただこうと思っています。

さて先週の自己紹介は就職するところで終わりました。年金の記録によると私は7つの会社に勤めていたこととなりますが、実際には現在の会社、その前の40歳前に起業した会社、そしてその前の二十歳で入社した3つの会社なのですが、最初の会社が多くのグループ会社や関西支社など持っていて、異動すると会社が変わってしまい、5つの会社に勤務していたように記載されていました。不思議なのがその間の1年間だけ欠落していて、問い合わせても古すぎて分からないという返事でした。基本的に勤め人でしたので、払っていないということは無いはずなのですがそれ以上の追跡は無理でした。ちなみに、これがきっかけで年金手帳というオレンジ色の手帳を久しぶりに見てみましたが、手帳には最初に取得した日付と年金番号、それと氏名と生年月日しか記されていないことに驚きました。36年前の手帳ですから、社会保険庁と表紙に書かれていました。現在は日本年金機構と書かれていますが、年金機構が運営する、年金ネットというホームページで年金の支払い状況が確認できます。また、ここでは支給される年金の予想額も計算できますが、私の場合、200万円ぐらいらしいです。おそらく公務員の妻のほうが支給が多いはずなので、年をとっても頭があがらないことには変わりはないようです。ちなみに、私の父は18歳で公務員になり定年まで勤めたので、年金は私の倍以上(500万位)あるそうです。プラス母の分もあるので、前橋での今の生活には困らないそう

です。

私の今の職業ですが、主となっているのは、大型船の造船所で稼働する厚い鉄板を切る機械の制御部分の設計と製造です。いわゆる制御盤や操作盤というものを受注生産しています。基本的には造船所の中のレイアウトやサイズによって機械の配置が変わるので既製品は無く、単品での製作となっています。昔は所謂ガスによる切断でしたが、昔の映画で銀行の金庫をバーナーで切るようなシーンがありましたが、今では切断面がきれいなプラズマやレーザーでの切断が主流になっています。厚さ5cmの鉄板の既定サイズは5m×10mで大型トラックの荷台2つ分ほどあり、重さは約40トンあるそうです。これは厚さが5cmの場合ですが、もっと薄い鉄だと縦も横ももっと大きくなり、最大で10m×25mの鉄板も扱えます。だいたいテニスコート1面分の鉄板を切ったり、曲げたり、溶接したりして、舟を輪切りにした状態のブロックをたくさん作り、それをつないでゆき最大で長さ300mもの巨大船ができあがるそうです。

ちなみに舟の大きさはパナマ運河を通れるサイズを基準としていて、以前は全長:294.1メートル、全幅:32.3メートル、喫水:12メートル、最大高:57.91メートル以下に制限されていましたが、つい最近改修工事が行われて2016年6月26日の拡張工事完成後は、最大全長:366メートル、全幅:49メートル、喫水:15.2メートルまでの航行が可能となり利用が増えたそうです。しかし、もともと喫水が浅いのでタンカーやバラ積み船などは相変わらず通行できないそうです。ただ、全ての豪華客船が通行可能になったので世界一周旅行の新たなコースとして注目も集めているそうです。パナマ運河と言っていますが日本人がイメージする運河とは違い、途中は大きな人造湖を航海し、狭い運河は半分程しかないそうです。約80キロの運河を24時間かけて通過するそうです。

仕事の話から運河の話になってしまいましたが、もうひとつの主力の製品がUPSという無停電電源の管理用の付属品です。無停電電源の多くはバッテリーを使用していますので、ある時期がきたらバッテリーを交換する必要があります。その時電源を入れたままでは危険なので、バッテリーをバイパスする装置が必要となります。これも製品により主電源の容量、出力の電圧や数量など違ってくるので受注生産となっています。

最近、太陽光発電やエコキュートなどで売電や自家利用している家庭も多いと思いますが、先日、小島会員も言っていました、停電時に自家発電が使えると思っている方がいるようですし、宣伝でもなんとなくそのようなことを言っています。確かに電気は使えますが、お部屋のコンセントが全て使えるわけではなく、部屋の照明もスイッチを入れても点きません。発電機に付属の変換機があるのですが、そこに一口だけコンセントがついているか、部屋に1つだけ停電時用のコンセントがあるだけです。そこに延長コードや電源タップをつないで電気が使えるというだけで、普段どおりの生活が出来るわけではありませんのでお気をつけください。中にはコンセントの付いていないものありますので導入する場合は気をつけてください。

以上で会長の時間を終わらせていただきます。ありがとうございました。

幹事報告

浜野幹事

地区より

- ・『職業奉仕部門セミナー開催のご案内』
- ・『国際奉仕部門セミナー開催のご案内』
- ・『九州北部豪雨災害被災者に対する義援金のお願い』
- ・『G補佐訪問一覧表とG公式訪問一覧表』
- ・『2019-2020 年度 G候補者の推薦とG推薦の指名委員会の委員について』の投票用紙
- ・『日豪青年相互訪問候補対象者リスト提出依頼について(お願い)』
- ・例会変更 新狭山RC 所沢西RC
- ・受贈会報 新狭山RC 入間RC 所沢西RC
- ・回覧 (医)尚寿会 広報誌 第110号

「会員卓話」……

宮岡 宏太郎 会員

平成23年から6年間、JAいるまので尽力され、その間の御報告、また様々な“ここだけの話し”もユーモアを交えてお話しいただきました。大変お疲れ様でした。これからはどうぞ狭山中央RCで“困った時の宏太郎”さんとしてご活躍いただけます様宜しくお願い申し上げます。



ニコニコボックス

新狭山 RC 田口会長、小川幹事 新狭山 RC の会長 田口、幹事 小川です。



今年1年宜しく願い致します。

益子君 新狭山 RC 会長 田口様、幹事 小川様、ようこそいらっしゃいました。会員卓話 宮岡パスト会長、楽しみにしていました。よろしく願い致します。

浜野君 新狭山 RC 会長 田口勇男様、幹事 小川正幸様、ようこそいらっしゃいました。会員卓話の宮岡パスト会長、楽しみにしていました。よろしく願い致します。

江原君 本日は宮岡P会長の卓話の時間があります。久しぶりにお話を伺わせていただくのをとても楽しみにしておりました。宜しくお願い致します。また新狭山 RC 田口会長、小川幹事、本日はようこそおいでくださいました。今後とも宜しくお願い致します。

稲見君 新狭山 RC 田口会長、小川幹事、本日はようこそおいでくださいました。宮岡P会長、今日のお話楽しみにしていました。

片山君 JAいるまの会長、6年間ご苦労さんでした。また本日の卓話楽しみにしていました。

小島君 新狭山 RC 田口勇男会長、小川正幸幹事、ようこそおいでいただきました。会員卓話、宮岡パスト会長、お話楽しみにしていました。宜しくお願い致します。

松浦君 新狭山 RC 会長 田口勇男様、幹事 小川正幸様、ようこそいらっしゃいました。会員卓話の宮岡宏太郎P会長、楽しみにしていました。どうぞ宜しくお願い致します。

宮岡君 久しぶりに下手な卓話を付き合い願います。よろしく。

守屋君 宮岡さんがクラブ例会に復帰されて、昔のクラブに戻ったようで嬉しいです。50数年前に開業しましたが、隣地が宮岡さんの畑で、当時地境の立木をかきわけて、彼のお父上が時々病院へ入ってこられました。色々お世

話になりました。ロータリーに入ったら息子の
宏太郎をさんがいて、幹事として私を支えて
くれました。懐かしく感謝するのみです。

沼崎君 新狭山 RC 田口新会長、小川幹司様ようこ
そいらっしやいました。宜しく申し上げます。
宮岡P会長、お帰りなさい。

小澤君 宮岡さん、日本の農業が将来変革することが
確実化されるITP、EPA等に対応する時期
に、農協の代表として尽力され大変ご苦労
様でした。今日の宮岡パスト会長の卓話を
楽しみにしております。

佐藤君 本日のお客様 新狭山RCの会長 田口勇男
様、幹事の小川正幸様、1年間ご苦労様で
す。よろしく願い致します。そして本日の
会員卓話 宮岡パスト会長、ロータリーへお
帰りなさい。楽しい卓話、宜しく願い致しま
す。

柴田君 宮岡P会長お帰りなさい。これからのロータリ
ーライフをお楽しみください。

清水君 新狭山 RC 会長 田口様、幹事の小川様、本
日はようこそおいでくださいました。宮岡P会
長、本日の卓話宜しく願い致します。

◆次の例会

8月1日(火) 12:30~13:30

第二副SAA : 沼崎会員 小幡会員

クラブ協議会 : 会員増強について